



船越地区の高台住宅団地造成予定地



黒沢一成議員

高台造成

遺跡調査の影響は

道路工事優先し最小限に

質問 高台造成について、船越、田の浜、大浦地区の遺跡本調査の内容と造成工事の工程へ及ぼす影響は。

また、用地買収は予定通り進むか、住居が建設可能となるのはいつごろか。

佐藤町長 船越防災セン

ター北側の焼山遺跡および岩ヶ沢遺跡、田の浜地区の田の浜館遺跡、大浦地区の畠中遺跡の4地点を、平成25年度に本調査を行う。総面積約5万6000㎡、期間約1年半、作業員約70

名、費用約2億8000万円になる。

発掘調査中は造成工事できないが、発掘該当部分以外の道路工事等を優先するなど、できるだけ工事の進捗に影響のない形で進める。

また、用地買収は、高台団地部分はおおむね了解を得ており、発掘前には用地買収済みとなる。順調に調査・工事が進めば、平成26年度末には一部着工可能になる。

いじめ問題

予防の指導は

正しい価値観を養う

質問 「いじめ対策」における、いじめの予防についての指導とは。

菊池教育次長 継続的にアンケートを行い、いじめの実態調査に努めるとも

に、学校の先生方が常にアテンナを高くして、児童・生徒に寄り添った指導と道徳教育を実施し、いじめ防止に努めるよう指導していく。

質問 アンケート調査の結果中、いじめの内容で多いのは。

菊池教育次長 2月の調査では、からかいや悪口、仲間外れが多い。いじめ問題は専門の先生によると、子どもたちのコミュニケーションの低下が原因にあるようだ。

昔であれば家庭内での会話があり、屋外での集団の遊びがあった。それがテレビゲームなどの氾濫でコミュニケーションを取らなくてもよくなった。そのコミュニケーション能力の低下により、いじめが起きる要因の一つとなっていると考えた。

質問 いじめられる側といじめる側だけの問題ではないと思う。周りの子はそのことを知っているが、半分以上の子は面白がり、あと半分くらいの子はわれ無せず、結果的に問題が大きくなるまで何もしなかった、となるのでは。

いじめは数人の問題ではなく、集団の問題であると教えることも大事と思うが。

い価値観を養っていくことが教育の現場では必要だと思う。

その他の質問

- ◆平成25年度の緊急雇用創出事業について
- ◆仮設住宅、店舗等の再利用について
- ◆水産業について
- ◆住環境について
- ◆健康、福祉について
- ◆消防・防災対策について
- ◆子どもたちの健やかな成長について
- ◆体罰の禁止について
- ◆スポーツの振興について